



平成23年 3月11日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祚  
コ ー ド 番 号 2 9 2 9 (東証マザーズ)  
問 合 せ 先 総 務 部 部 長 新 谷 義 信  
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

## 第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年9月10日に発表いたしました平成23年7月期(平成22年8月1日～平成23年7月31日)の第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 平成23年7月期の第2四半期累計期間業績予想の修正(平成22年8月1日～平成23年1月31日)

(金額単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	480	△25	12	10	170円21銭
今回修正予想(B)	386	△83	△52	△53	△902円13銭
増減額(B-A)	△94	△58	△64	△63	△1,072円34銭
増減率(%)	△19.6	—	—	—	—
(ご参考)前年同期実績 (平成22年1月実績)	434	△45	△14	△16	△278円63銭

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

### 2. 修正の理由

売上高につきましては、ランペップ™ が国内大手サプリメントメーカーに採用され販売開始されたこと、及び中国最大手乳業メーカーでの当社製品の採用開始といった増収要因はありましたが、当第2四半期累計期間において予測しておりました、LSI(Life Science Information)事業での受託試験ビジネスが当初予想に比べ遅れ、試験完了が第3四半期以降にずれ込んだこと、ファーマギャバ™ の海外での売上が減少したこと等により、前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、研究開発費、人件費などの販売管理費の削減に努めてまいりましたが、利益率の高いファーマギャバ™ の売上減少等により、各利益について予想を下回る見込みとなりました。

### 3. 通期の業績予想について

通期の業績予想につきましては、昨年12月に葉酸たまごが中国市場で販売開始されたこと、中国最大手乳業メーカーでの当社製品の本格採用が今春に見込まれていること等により、第3四半期以降の売上高の回復が見込まれております。これらの他、北米を中心とした海外での積極的な営業活動によるファーマギャバ™ の売上拡大、更には国内において、新素材である血流改善効果を持つランペップ™ の新規採用製品拡大といった、増収要因となる活動を一層強化してまいります。

一方で生産コストと販売管理費の削減を引続き徹底して行う事で、第2四半期までの計画未達部分を回復し、売上高・各利益ともに、通期の業績予想は達成できるものと判断し、変更致しません。

以上